

耳よりセンターだより

2015年2・3月号

2015年2月15日発行

116

発行元：山口県聴覚障害者情報センター 〒747-1211 山口市鑄銭司南原2364-1
TEL 083-985-0611 FAX 083-985-0613
<http://www.c-able.ne.jp/~lookym33/> メール lookym33@c-able.ne.jp

中国・四国ブロックビデオ制作担当職員研修会報告

1月22日(木)～23日(金)の2日間、全国聴覚障害者情報提供施設協議会中国・四国ブロック主催のビデオ制作担当者研修会が、香川県高松市にある「情報通信交流館 e - とびあ・かがわ」で行われました。中国・四国ブロックの6施設8名が参加しました。

1日目は、「情報通信交流館 e - とびあ・かがわ」の職員から、シナリオ作成、撮影計画、撮影方法等の技術を学びました。2日目は、映像編集の基本的な考え方について学び、各施設の現状報告や意見交換を行いました。

今回の研修会でも各施設の取り組みや制作の様子を知ることができて、とても刺激を受けました。2日間で学んだことを、今後の映像制作にも生かしていきたいと思います。



山口県立山口南総合支援学校小学部5年生の子どもたちが来られました



2月13日(金) 当センターに隣接する山口県立山口南総合支援学校や、難聴学級に通っている小学5年生の児童とその保護者、先生方が来られました。施設見学や撮影体験、児童向け公衆FAX体験、保護者向け難聴疑似体験、手話に触れてみるジェスチャーゲームを行いました。4名の児童から下記のとおり、感想をいただきました。

ファックスを初めて送ったので、おもしろかった。少し心配になりました。スタジオでさつえいしたことが一番心に残りました。

一番楽しいのは、手話ゲームです。ありがとうございます。います。

けんがくする時、いろいろな機械やテレビなど分かりました。とても楽しかったです。



行事報告



防災訓練を行いました

平成26年12月25日に当センター職員間の防災訓練を行いました。

手話通訳者養成講座講師担当現任研修会を開催しました

1月17日(土)・18日(日)に、手話通訳者養成講座担当講師現任研修会を開催しました。

坂井田美代子氏を講師としてお招きし、「手話通訳」で指導する、「話のポイントをつかもう」「ウォーミングアップ」の学習の柱と指導ポイントについて、「手話通訳にチャレンジ」の学習の位置づけ、学習のねらい、学習の進め方について講義を受けた後、第3講座と第13講座の模擬講座を実施しました。

今回もモニター生の協力により、意義深い研修となりました。



平成26年度山口県手話通訳者養成講座(手話通訳)が終わりました

平成26年9月28日から始まった今年度の手話通訳者講座「手話通訳」が、平成27年1月25日に無事終了しました。

今後は、それぞれが課題と感じたことを復習したり、地域のきこえない方々との交流を深めて、次の課程に臨んで頂ければと思います。

手話通訳者現任研修会を開催しました

1月31日(土)に、手話通訳者現任研修会を開催しました。

梅本悦子氏を講師としてお招きし、「読み取り通訳」のスキルアップとフォローについての研修を行いました。

読み取りのフォローについては初めて取り上げた内容でしたが、参加された皆さんからは、「大変参考になった。読み取りのスキルアップに頑張りたい。」等の感想をいただきました。

盲ろう者通訳・介助員現任研修会を実施しました

2月8日(日)に当センターにおいて、盲ろう者通訳・介助員として活動されている方を対象に盲ろう者通訳・介助員現任研修会を開催しました。県内各地から58名の方が参加されました。

午前は派遣と通訳・介助員の健康についての講義がありました。午後は県内に1人しかおられない歩行訓練士の福田忠司氏から移動介助について実技を中心に学びました。参加者からは、自分の

健康を守ることが盲ろう者の安全につながるのだと改めて気づかされた、必要以上の手助けは自立を妨げるということを忘れないようにしたい、慣れは怖いと反省したなどの感想があり、とても有意義な研修となりました。



字幕ビデオライブラリーだより

お知らせ



平成27年1月5日に新しい字幕付DVDが入荷しました。

利用区分	分類番号	番組名
A-3		くまもと聴障ビデオマガジン「みるっく」2015年1月号～2月号

日本語字幕付き映画上映のお知らせ

ジョーカー・ゲーム

日：平成27年2月22日(日)～25日(水)

会場：宇部シネマスクア7(宇部市明神町3-1-1フジグラン宇部2F)

FAX 0836-37-25282 TEL 0836-37-2525

上映時間については、別途、各関係団体等にお知らせします。

インフルエンザの予防について



山口県では、1月14日「インフルエンザ流行発生警報」が出されました。インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。38以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛等全身の症状が突然現れます。併せて普通の風邪と同じように、のどの痛み、鼻汁、咳等の症状も見られます。お子様ではまれに急性脳炎を、御高齢の方や免疫力の低下し

ている方では肺炎を伴う等、重症になることがあります。

1. 感染予防のために

(1) 流行前にワクチンを接種しましょう。

毎年12月中旬頃までにワクチン接種を終えることが望ましいと考えられます。

(2) なるべく人が集まる場所への外出は避けましょう。

(3) 外から帰ったら、手洗い・うがいを心掛けましょう。

(4) 咳チケットに心掛けましょう。

咳やくしゃみが出るときは、必ずマスクを着けましょう。

(5) 適度な湿度を保ちましょう。

特に乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って適切な湿度(50～60%)を保つことも効果的です。

(6) 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を日頃から心掛けましょう。

2. インフルエンザにかかったら

(1) 具合が悪ければ早めに医療機関を受診しましょう。

(2) 安静にして、休養をとりましょう。特に睡眠を十分にとることが大切です。

(3) 水分を十分に補給しましょう。お茶でもスープでも飲みたいものでも結構です。



2・3月のセンター・法人主催行事予定

2月15日(日)	山口県要約筆記者登録(全国統一)試験対策講座
17日(火)	各市町設置通訳者研修会
22日(日)	山口県要約筆記者登録(全国統一)試験
24日(火)	コーディネーター研修会
3月15日(日)	法人第2回理事会・評議員会
22日(日)	第3回要約筆記者現任研修会(パソコン実技)
28日(土)	法人主催 手話奉仕員養成講座担当講師現任研修会
29日(日)	法人主催 手話奉仕員養成講座担当講師現任研修会

2月22日(日)は、「山口県要約筆記者登録(全国統一)試験」のため、17時まで施設利用(ライブラリーを除く)ができませんので、ご了承下さい。

～(社福)山口県聴覚障害者福祉協会後援会より～

第16回後援会定期総会のご案内

山口県聴覚障害者情報センターを運営している指定管理者の(社福)山口県聴覚障害者福祉協会へ財政的支援を行っている後援会では、下記のとおり、定期総会を開催します。たくさんの方の参加をお待ちしております。

日時：平成27年4月12日(日)10:00～15:00

場所：山口県聴覚障害者情報センター「研修室」

内容：午前の部 第16回定期総会

午後の部 講演会 演題：吉田松陰 その生涯と弟敏三郎・妹文について

講師：櫻井 健一氏(公益財産法人 松風会 理事)

平成27年1月4日からNHKで放送をスタートした大河ドラマ「花燃ゆ」にちなみ、吉田松陰と弟敏三郎・妹文に関連する内容の講演です。

参加申し込みについては、後日、主催者からお知らせがあります。

各種データ

	11月	12月	1月	合計
利用者総数	356人	591人	291人	1,238人
ビデオライブラリー	5本	0本	6本	11本
手話通訳派遣者数	22人	40人	16人	78人
要約筆記派遣者数	18人	47人	19人	84人